

【 ＊緊急連絡 市場急落リスクに繋がる可能性があるかもしれません 2021年11月28日 】

本日、10万ドルポートフォリオのBTC,ETH,Solanaの基軸3通貨については少額の損切りで一度ポジションを全部整理しました。週明けの市場で大きな調整リスクが高いと感じています。現在のチャート上で特にこの点が見られるわけではありません。あくまでも長年投資を続けている個人としての感覚でどうもヤバそうな感じがしているのです。

オランダで見つかった新型コロナオミクロン株

一番の心配点はこのニュースです。南アからの飛行機2機に搭乗していた600人のうちなんと61人がコロナ感染しています。週末ということもあり、オミクロン株かは不明ですが個人的にはおそらくほとんどがオミクロン株への感染と見ています。

<https://www.jiji.com/jc/article?k=2021112700450&g=int>



今はこのニュースの詳細が不明のため、そして株式市場や為替市場も週末で休みのために暗号通貨市場も静かな状況にありますが、オミクロン株への感染というニュースが流れれば金融市場はショック安に繋がる可能性が高いです。

香港ではホテルの向かい滞在でも感染

今回のオランダでの61人がオミクロン株に感染した可能性が高いと考えるのは下記の香港での感染ニュースからとなります。ホテルの向かいの部屋に滞在しているのに空気感染している可能性が示唆されました。今までのコロナ変異種と比較して、圧倒的に強い感染力を示しています。そして香港の両名はワクチン接種済みだったにもかかわらず感染しているのです。



週明けの金融市場はどうか？

最初に東京株式市場が開くこととなりますが、オランダから61人のオミクロン株感染の発表がその時点であれば、市場は暴落する可能性が高いです。NY市場、ヨーロッパ市場がまだ開いていませんので、外国人機関投資家も東京市場でリスクヘッジを行うことが考えられます。それが市場の下落を加速させるわけです。

もしアジア市場の開いている時間に発表がなかったとした場合、ヨーロッパ市場が空いている時間でオランダ当局からの悲観的な内容での発表があれば、ヨーロッパ市場は急落し、その後開かれるNY市場も一段安となるでしょう。

そしてどこかの時点で（オランダ当局からの情報発信と金融市場下落のタイミング）暗号通貨市場はさらに大きな下落に繋がる可能性が高いと考えられます。2021年は年初から大きく上昇した暗号通貨市場ですから、逃げのスピードは早く、”売りが売りを呼ぶ展開”が考えられます。

さらにはレバレッジをかけたロングポジションは市場の急落により強制決済されることになり、下落を加速させることにつながります。

オランダの飛行機からの感染がオミクロン株でなければ？

61人の感染が通常のコロナ変異株であれば、金融市場のショックは特にはないかもしれません。それであれば暗号通貨市場も下落せず、株式市場が上昇していれば、買いも入り上昇するかもしれません。しかしそれであればその時点で市況を見極めた上で、新たに買い直せば良いだけの話です。

先週末の南アでのオミクロン株の発表があった時の下落を思い出してください。まだほとんど情報がなかったにもかかわらず、市場は急落しています。今回のオランダの事例はより具体的に高いリスクが示されるわけですので、市場暴落に繋がる可能性は高いのです。過剰流動性バブルの最中であるからこそ、“逃げること” “守ること” が重要なのです。

次の投資戦略は？

今回は暗号通貨市場が大きく下落する可能性が高いと考えていますので、**換金化したUSDTを使ってショート（売り）**も行う予定です。こちらはチャートでの変化を見た上で行いますが、流石にショートの経験がない方にはリスクも高い方法になりますので今はお勧めしません。10万ドルポートフォリオの中で実践しつつ、数日の市場の動き、結果を報告させていただきます。